



政府は沖縄の声を聞け！ 1.27「建白書」10年 日比谷野外音楽集會に参加！

2013年1月27日、沖縄県の市町村長・市町村議長が「オスプレイの配備撤回・普天間飛行場の閉鎖・撤去と県内移設断念」を求める「建白書」を携え、日比谷野外音楽堂で集會、銀座でデモ行進をしました。

この日からちょうど10年を迎えた今年1月27日、日比谷野外音楽堂にて、辺野古新基地建設に反対する沖縄の民意を無視し続ける政府に、あらためて県民の声を届けるために「止めよう！辺野古埋め立て」国会包囲実行委員会の主催による「1.27『建白書』10年 日比谷野外音楽集會」が開催されました。

沖縄県民の闘いに連帯し、県民にこれまで以上の負担を強いる基地建設を許さないために、JR東海労はJR総連に結集する多数の組合員と共に集會に参加しました。

集會後は銀座でデモ行進を行い、街を歩き交う人々に「辺野古新基地建設反対！」「沖縄の民意を日本の民意にしよう！」と訴えかけました。

